



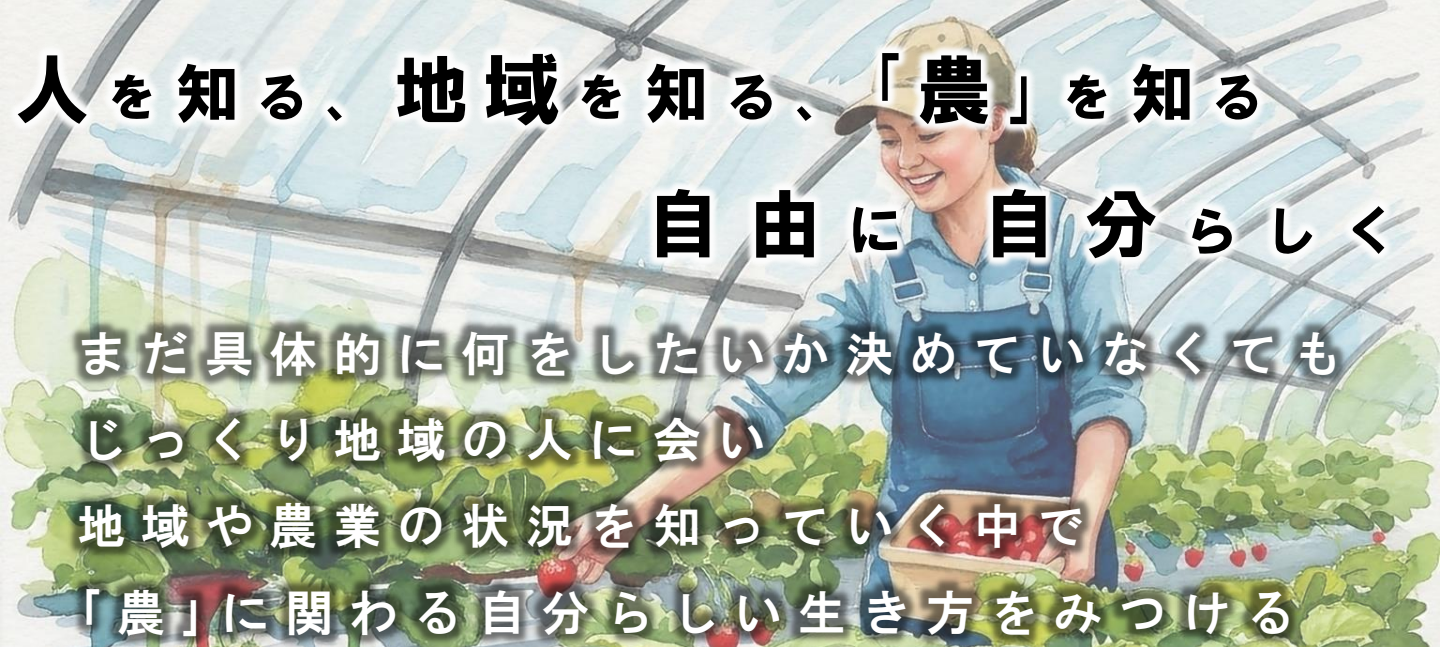
3年後、ここはあなたの「故郷」になる

大洲市

農
のう

力
りよく

隊
たい



人を知る、地域を知る、「農」を知る 自由に自分らしく

まだ具体的に何をしたいか決めていなくても
じっくり地域の人に会い
地域や農業の状況を知っていく中で
「農」に関わる自分らしい生き方をみつける

農力隊（協力隊）の活動を通して、大洲市における農業の状況を把握しながら、自身に合った農作物や就農地域、栽培方法を検討することができます。

農作物を栽培する農地については、まずは地域に入り、様々な人との交流を通して信頼関係を構築し、農地の紹介を受けやすくなる環境づくりを行います。

さらに、活動の中で新規就農者の対応や補助金活用のノウハウ獲得、農業研修などを行うことができるため、退任後のスムーズな新規就農が可能となります。



○活動ミッション

大洲市農業の持続及び発展を目指し、次のことを目標に活動していきます。

- ・ 農業研修等により農の力を身につけ、大洲市農業の新たな担い手を目指す
- ・ 地域の農業者や団体等と協力し、遊休農地、耕作放棄地等の復旧を目指す
- ・ SNS等を通じて情報発信を行い、大洲市農業の発展と活性化を目指す

○3年間の活動スケジュール(案)

- ・ 農業に関わることを中心に、市内の各地域を訪問。農家や地域住民、事業者等と交流する中で、地域の実情と課題を把握。
- ・ 自身が就農する場合をイメージしながら、市内の農業研修施設を中心に農業に関する技術や知識の習得を目指す。
- ・ 就農する場合の主な農作物や栽培方法、栽培地域などを、就農サポートチームとともに検討し、計画。

1年目

- ・ 引き続き、農業研修施設を中心として、農業に関する技術や知識の習得を目指す。
- ・ 自身が目指す就農スタイルに合う農作物や地域、農地、定住先を調査し、選定。
- ・ 就農サポートチームとともに就農計画に関する相談、協議を重ね、計画を作成。

2年目

- ・ 引き続き、農業研修施設を中心として、農業に関する技術や知識の習得を目指す。
- ・ 新規就農や定住の準備活動を始動。（農地の獲得、農作物栽培準備、住居の確保など）
- ・ 定住地での地域活動への参加を通じて、地域住民との信頼関係を構築。
- ・ 新規就農者の認定に関する申請のための資料作成と準備。

3年目

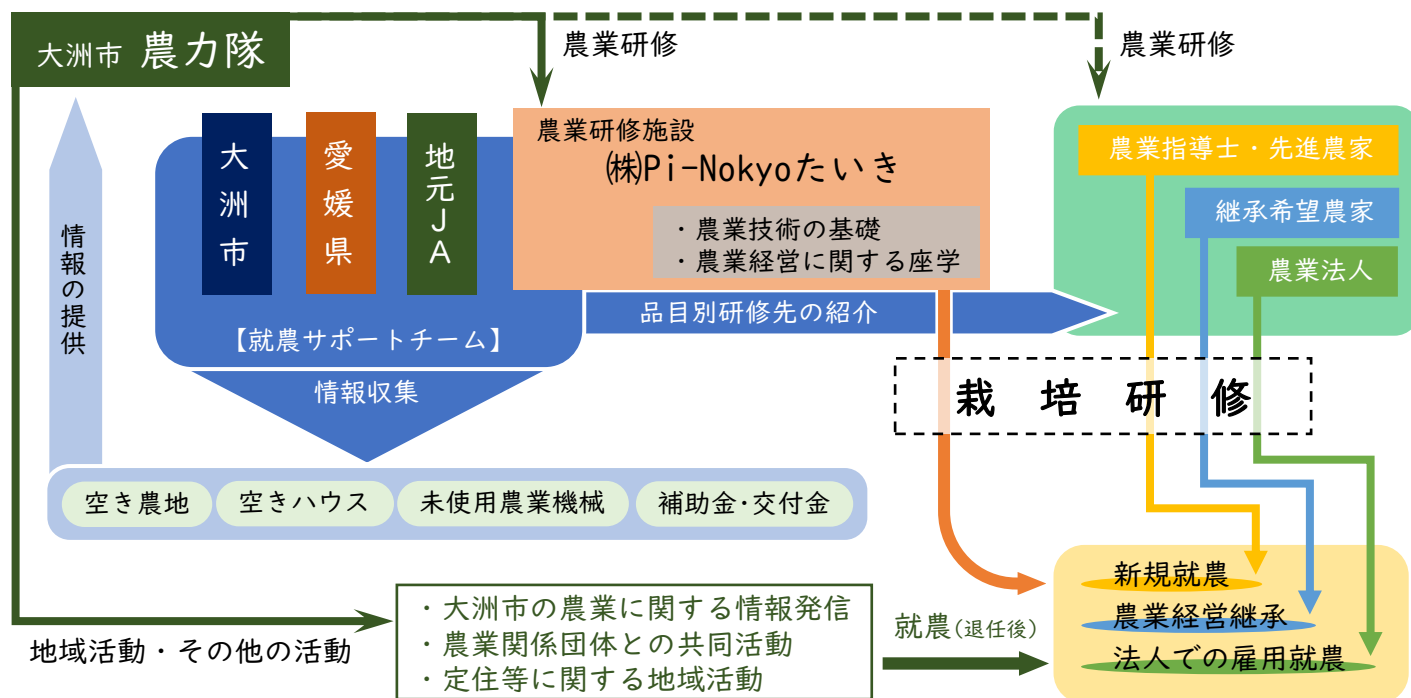
➤ 退任後に新規就農

多種多様な生産物があるという豊かさ

イチゴ、ブドウ、キュウリ、トマト、栗、キウイフルーツ、原木しいたけ、白菜、スイカ、米、ナス、ピーマン、そして柑橘など、今でも40品目以上にも及ぶ多種多様な農産物が生産されていますが、一方で、大洲市には特化した農産物がないと言われることがあります。

しかし、多種多様な作物を作ることのできる環境があることで、限られた農産物に特化する必要がなかったとも言え、それが大洲市の豊かさとも捉えることができます。

○農力隊の活動スキーム（例）



○一日のスケジュール（例）

時間	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	備考
活動内容												
例①・・・農業研修		出勤	農業研修（研修施設・農業指導士など）								帰宅	
例②・・・就農希望者との相談・支援活動		出勤	就農希望者との面談				現地の確認作業			帰宅		
例③・・・地域巡回・調査（情報収集）		出勤	地域巡回・住民交流					資料作成・整理		帰宅		
例④・・・地域巡回・調査（情報収集）		出勤	活動計画作成・情報収集					SNS等情報発信・更新		帰宅		
例⑤・・・地域活動等		出勤	準備	地域活動への参加				地域の会合		帰宅		

愛媛県

- ・新規就農希望者の相談受付で連携
- ・就農や青年等就農計画の作成などのサポート
- ・研修、講義、農家の紹介
- ・新規就農の情報共有

活動サポート体制

地域おこし農力隊

農業振興課
(農業振興係)

愛媛たいき農協

- ・新規就農希望者の相談受付で連携
- ・就農や青年等就農計画の作成などのサポート
- ・研修、講義、農家の紹介
- ・新規就農の情報共有

(株)Pi-Nokyo

- ・イチゴ、ブドウ、キュウリなどの農業に関する技術や知識の研修
- ・新規就農の情報共有

地域振興課

- ・協力隊総合窓口
- ・移住、定住支援
- ・研修、交流会、先進事例等の紹介
- ・他地域協力隊の紹介や連携

農業委員会

- ・農地確保のサポート

新規就農者

- ・新規就農希望者の相談受付に従事
- ・新規就農した先輩農家との交流
- ・農業や移住に関する助言

青年農業者協議会

- ・情報発信事業に従事
- ・青年農業者との交流
- ・農業や移住に関する助言
- ・先輩農業者の紹介

大洲市地域おこし協力隊（農業部門）『大洲市地域おこし農力隊』 募集概要

【募集人数】 1名程度

【活動開始日】 令和8年10月30日までに着任

【活動拠点】 大洲市内全域 ※主に「(株)Pi-Nokyoたいき(農業研修施設)」「県農業指導士」「市内先輩農家」など

【応募資格】

- (1) 住民票の住所が協力隊の資格要件に合致し、採用後に大洲市に住民票を異動することができる方
- (2) 普通自動車運転免許を保持している方（または、任用日までに取得見込みの方）
- (3) WORD・EXCEL等のパソコン操作、SNSでの情報発信等ができる方
- (4) 地域の住民や関係者と積極的に関わる意欲のある方
- (5) 心身ともに健康で、地域課題の解決や活性化に意欲があり、また、地域の協力活動の内容を理解し、積極的に取り組める方
- (6) 隊員退任後も市内に定住し、農業に従事していく意思がある方
- (7) 令和8年10月30日までの着任が可能な方

※次に該当する方は応募いただけません

①成年被後見人及び被保佐人 ②禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人 ③暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号に規定する暴力団又は同条第6号に規定する暴力団員 ④地方公務員第16条の欠格条項に該当する人

【雇用形態】

大洲市会計年度任用職員(パートタイム)として大洲市長が任命 ※地方公務員法に基づく各規程が適用されます

【任期】

活動開始日から1年間とし、活動に対する取組姿勢や業務成果等により、最長3年間まで再任用できます

【給与等】

給 与：月額26万円（社会保険料等の本人負担分も含む） ※賞与、期末手当、退職手当、時間外手当等は支給なし
手 当：通勤手当（2km以上の通勤の場合に支給）

【勤務時間】

1日7時間、週5日勤務(月～金の平日)を基本としますが、活動内容によっては休日等の出勤もあります

【待遇等】

保険等：厚生年金、健康保険、雇用保険が適用されます
補償等：活動時の怪我等は、市の公務災害補償制度が適用されます
住 居：大洲市が借上げた住居を貸与 ※入居に必要な敷金、火災保険料、共益費、光熱水費等は個人負担となります
車 両：活動時には、公用車を使用することができます
副 業：退任後の定住や起業など、将来の自立に関連する副業は可能です
その他：活動に使用するパソコンは貸与し、大洲市のインターネットが使用可能です
活動専用のメールアドレスを付与します

【お問い合わせ先】

〒795-8601 愛媛県大洲市大洲690番地の1 大洲市役所

【募集担当】 地域振興課 活力創造係 TEL：0893-57-9989 E-mail：chiikishinkouka@city.ozu.ehime.jp

【受入担当】 農業振興課 農業振興係 TEL：0893-24-1727 E-mail：nougyoushinkouka@city.ozu.ehime.jp